

平成 19 年度大学改革推進事業専門職大学院等推進プログラム採択 —女性中核教員養成女子大学連合モデル—



大妻女子大学



実践女子大学



昭和女子大学



東京家政大学



日本女子大学

大妻女子大学、実践女子大学、昭和女子大学、東京家政大学、日本女子大学は、平成 19 年度大学改革推進事業専門職大学院等推進プログラムに採択されました。

5 女子大学が、それぞれの特徴、得意分野を共有しながら女子大学連合教職大学院という、新しい試みを実施する予定です。それに先立って行う本プログラムで、昭和女子大学では、男女共同参画という視点から女性教員の役割をテーマにシンポジウムを行います。

男女共同参画社会における女性教員の役割

第 3 回専門職大学院等教育推進プログラム採択記念シンポジウム

日時：2008 年 1 月 12 日(土) 13:00~16:00

場所：昭和女子大学 80 年館 6 階 オーロラホール

◇ プログラム ◇

■ 挨拶

昭和女子大学学長

坂東 真理子

◆ 基調講演「女性教員の活躍の時」

新国立劇場運営財団理事長
元文部科学大臣

遠山 敦子

■ シンポジウム「女性教員の役割と可能性」

コーディネーター 昭和女子大学総合教育センター教授

小池 俊夫

パネリスト 東京都立中学校女性校長会長
世田谷区立弦巻中学校長

橋本 由愛子

千葉大学教育学部教授

天笠 茂

青森県立田子高等学校校長(本学 OG)

茂木 典子

昭和女子大学人間社会学部教授

矢野 真和

■ 司会

昭和女子大学副学長

金子 朝子

【お問い合わせ】 昭和女子大学 教育支援センター大学院係

電話：03-3411-5098 FAX：03-3411-5171 E-mail injimu@swu.ac.jp

*本年度の本プログラムの取り組みとして、これまでに2回のシンポジウムを行いました(第1回 2007 年 11 月 17 日「女性教員の現在と未来-教育改革の視点から-」於 日本女子大学:第2回 2007 年 12 月 1 日「女性教員のライフコースと教師としての成長」於 大妻女子大学)。本シンポジウムは、今年度最後のシンポジウムとなります。